

ビジネスシーン別・手土産の選び方(第9回)

気軽な訪問のお供に、春の香り漂う一品を

2016.03.18

ビジネスマンが得意先に伺うのは、営業したい商品があるときや、年末年始といった特別な節目だけとは限りません。逆に、なんでもないときに顔を出しておくことで関係性が深まったり、潜在的なニーズをくみ取るチャンスにつながったりすることもあります。そうした気軽な訪問には、大げさな手土産はかえって無粋というもの。もらう側が受け取りやすいような、文字通り「ちょっとしたもの」をお持ちすることをお勧めします。

ほっと一息ついていただける本格的なレモンティー

今回、気軽な訪問のお供にぴったりの一品としてご紹介するのが、光浦醸造工業の「フロートレモンティー」です。宮崎県五ヶ瀬町で育った、農薬や化学肥料を使っていない国産茶葉を使ったティーバッグは、オフィスで一息つきたいときに、誰でも気軽に飲んでもらえます。



「フロートレモンティー」1箱7袋入り
1080円(税込)

さらに、「フロートレモンティー」には、輪切りにした“本物の”乾燥レモンが入っているので、お湯さえ注げば本格的なレモンティーができあがります。ちまたによくある、レモンフレーバーとは一味違う“ホンモノ”を、手間なく味わっていただけるというわけです。レモンを乾燥させることでエグみや渋みが出るスピードが遅くなるため、生のレモンを入れるよりおいしく飲めるのもうれしいところですよ。

レモンは広島県瀬戸田産。農薬や化学肥料の使用を最小限に抑え、皮まで食べられるエコレモンを使っているため、素材にこだわる方にも安心して差し上げられます。紅茶に浮かべれば、国産レモンならではの華やかな香りがふわっと漂い、春の訪れを感じるように、飲む人の気分を高めてくれるのではないのでしょうか。

今、素材にこだわった国産紅茶が静かなブームに… 続きを読む